

## 凡例

一 本書（上冊本文篇）は新潟大學の昭和五十五年三月現在における所藏漢籍の目録である。

一 ここにいう漢籍とは、中國人が漢文で著はした書物のことで、日本における翻刻本はもとより、翻刻にあたり訓點を施したものを含む。

一 日本人が漢籍を抜萃改編し、または、注釋を加えたもの、朝鮮人が漢文で著はしたものの等は、漢籍に準ずる書物として、漢籍に附録せしめた。藝術類の書畫作品のうち、日本人により摹写摹刻されたものもここに收めた。

一 本書の分類は、『東京大學東洋文化研究所漢籍分類目録』の編目に従った。該當する書物のない場合は、分類の柱を省略したが、類・屬に冠する數字番號はそのまま据え置いてある。

一 同類同屬内の排列は、原則として編著者の時代順によった。同一の書物は、編刊の前後により、影印本は底本の次に排し、底本なき場合は、印刷の前後によった。

一 書名は、原則として本文巻首を採り、巻首によるべきものがない時は、目次、巻尾、封面、版心、序文等を参照して定めた。別名ある場合は、例えば「大易通變六卷<sup>即</sup>焦氏易林」のように、「即」の一字を補って、別名を記した。

一 同一書名同一版本の書物がある時は、二番目より「又」の一字を掲げ、書名以下の表記を省略した。

一 叢書・叢刻に屬する書物は、子目を分出せず書名を列舉した。但し、大藏經の子目はこれを省略した。

一 影印覆刻による叢書・叢刻の子目の底本の頭の「景」・「覆」の一字は省略してある。

一 刊記の不明のものは、版式を注記し、参考に資した。

一 人名は、原則として、朝代を冠し姓名を記した。姓名の明らかでない者は、字や號を記し、全く不明の者は闕名

とした。

一 屬の中に小見出を附したが、収録書の多少により省略したものもある。

一 各書目の下に冊數、函架番號、文庫名・所藏學部學科名を表示した。文庫名・學部學科名の簡稱表は次のとおりである。

佐 佐野文庫

農園藝 農學部園藝學

五 五十嵐文庫

養哲學 教養部哲學

人史學 人文學部史學(東洋文化)

養法學 教養部法學

人國文 人文學部國文學

養地學 教養部地學

教國語 教育學部國語

養中語 教養部中國語

教社會 教育學部社會

旭分館 旭町分館

理地鑛 理學部地質鑛物學科

函架番號のみを表示したものは新潟大學開校以來(前身校をも含む)の收書である。

一 簡體字はすべて繁體字で表記してある。

一 本書使用の漢字は、その内容の性質上、舊活字を用いたが、字母の關係で正俗字體の取捨が、適當でないものがある。

一 本書の背文字および扉文字は、佐野文庫所藏の明文徵明書『千字文』より集字した。